

# 嵩山小学校「学校教育活動」に対するアンケート

保護者用

令和5年度 12月実施

## 回答はマークシートへ

本校では、校訓「本気 カいっぱい」のもと、一人一人が「すすんで学び」「心ゆたかに」「たくましく生きる」という子どもの姿を求めて、次の三つの教育目標を掲げ、日々の教育活動に取り組んでいます。

(知) すすんで学び、自分の学びを設計する姿勢を身につける。

(徳) 創造力、豊かな心、思いやりの心を育てる。

(体) 健康で、たくましい心身を育てる。

○ 学校行事・授業参観等での**学校**の様子、また、お子さんとの相談などをもとに、学校及び学年の各取り組みについて次の基準により判断し、該当する項目を選んでマークシートに線を入れてください。

- (1)十分に組み組めている (2)おおむね組み組めている (3)組み組ちはやや不十分である  
(4)組み組ちは不十分だと思う (5)わからない

取り組みの内容		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	◎ 学校の教育活動全般に対する取り組みについて					
1	地域素材を生かした学習に取り組み、友達と考えを伝え合いながら学習を進めることで、子どもたちの考えを深められるように努めている。					
2	学習や行事での話し合いやお話タイムなどで、友達と考えを伝え合い、共感できる場面をつくることで、コミュニケーション能力を高めようとしている。					
3	プログラミング教育やタブレットなどのICT機器を活用して授業を行うことで、情報活用能力を身につけられるように努めている。					
4	思いやりをもって人に接する態度を奨励したり、一人一人の意見を大切に <b>する道徳授業</b> を行ったりすることで道徳的実践力を高める取り組みを行っている。					
5	だるま班(縦割り班活動)の活動を通して、集団の中で自分の個性を活かし、役割を果たすことができる人間関係の育成を行っている。					
6	体育的な行事(運動会・マラソン大会等)や青空タイムの設定などで外遊びの奨励を通して、子どもたちの健康な体づくりに力を注いでいる。					
7	生活点検「スマイルチャレンジ」やメディアコントロールを通して、自らの生活を見直し、健康的に改善していこうとする態度を育んでいる。					
8	安全教育を通して、自らの命を自ら守ることができる知識・実践力を育てると同時に、子どもたちが安心して生活できる安全な環境づくりに努めている。					
9	ホームページでの学習活動の紹介や校長室だより「嵩山塾だより」、インターネット写真閲覧、学級通信等の情報発信に努め、家庭や地域に子どもたちの学びの姿を伝えようと努めている。					
10	地域の伝統や自然環境を活かした教育活動を推し進め、嵩山の「人」、「もの」、「こと」を教材とした学びを大切に、 <b>地域とともに生きる豊かな心の育成</b> を図っている。					

裏面に続きます→

